

ますだ通信



愛知県議会議員 ますだ裕二 中区選出

愛知県議会警察委員会 委員長 / 子ども・子育て対策特別委員会

～令和5年～
夏号

5月臨時議会が開催されました



5月22日に開催されました臨時議会におきまして、**愛知県議会警察委員会 委員長**を拝命させていただくこととなりました。

愛知県議会警察委員会は、愛知県警察本部の全般を所管する委員会であり、愛知県警察学校や運転免許試験場も所管することになります。愛知県議会に警察委員会が設置された平成12年から24年間の歴史の中で、中区選出の議員として初めて就任させていただくこととなりました。

現在の中区は、犯罪認知件数も増加傾向であり、歓楽街では客引きやぼったくりなど、青少年が犯罪に巻き込まれるような警察事案が多く発生しています。これからも、未来ある子どもたちが青少年犯罪に巻き込まれることなく、誰もが安心安全にお暮らしいただける地域づくりに努めてまいりたいと思います。

臨時議会で議決された物価高騰支援策(一部抜粋)

県融資制度に「原油・原材料高緊急対応枠」を設け、信用保証料を補助することで、中小企業者への資金繰り支援を強化します

予算額 447,500千円(既決予算額 1,689,753千円→補正後 2,137,253千円)

経済産業局中小企業部中小企業金融課
融資・貸金業グループ
内線 3333・3336
(ダイヤルイン)052-954-6333

売上原価の上昇により収益が悪化している中小企業者を対象とした融資制度「経済環境適応資金・サポート資金【経済対策特別】」に、県が信用保証料を補助する「原油・原材料高緊急対応枠」を設け、借入負担の軽減を図ることで、昨今の原油・原材料の高騰により厳しい状況にある事業者に対する資金繰り支援を強化します。

《経済環境適応資金・サポート資金【経済対策特別】原油・原材料高緊急対応枠の内容》

融資対象者	最近3か月の月平均売上高総利益* (粗利益)が前年同期又は2年前同期の月平均売上高総利益額に比べて3%以上減少している中小企業者 ※売上高総利益額=売上高-売上原価
資金使途・融資限度額	設備資金・運転資金 1億円
融資期間・利率	3年以内 年1.2%、5年以内 年1.3%、7年以内 年1.4%、10年以内 年1.5%
信用保証料	年0.38%～年1.74%
信用保証料補助	当初契約時の信用保証料の1/2(条件変更による増額は事業者負担) ※県から愛知県信用保証協会に補助することで中小企業者を支援
据置期間	1年以内
担保	保証合計額が8,000万円を超える場合は、原則、担保が必要 (愛知県信用保証協会が取扱い可能と判断した場合、1億2,000万円まで無担保信用保証枠を拡大)
取扱期間	2023年5月23日(火)～2023年9月29日(金)
保証協会への損失補償	2/3
融資枠	400億円

※2023年4月3日から5月22日までに「経済環境適応資金・サポート資金【経済対策特別】」を申込み、融資実行を受けた事業者についても、借り換えをすることにより保証料補助の対象となります。

物価高騰の影響を受ける県立学校の学校給食費等の保護者負担の軽減を引き続き実施します

予算額 42,261千円

教育委員会保健体育課
給食グループ
内線 3923・3924
(ダイヤルイン)052-954-6839

エネルギー・食料品価格等の物価高騰が継続していることから、県立学校の学校給食費等の保護者負担を軽減するため、支援金を引き続き交付します。

- 対象
県立夜間定時制高等学校
県立特別支援学校(寄宿舎を含む)
- 対象期間
2023年4月から9月まで
- 支給額
学校給食費の食材費上昇分に相当する額
1人1食当たり60円(定額)

食材費高騰の影響を受ける子ども食堂の活動を引き続き支援します

予算額 17,124千円

福祉局児童家庭課
子ども未来応援グループ
内線 5144・5145
(ダイヤルイン)052-954-7468

食材費高騰の影響を受けながらも、子どもたちに居場所や食事を提供している子ども食堂に対して、食材費の高騰分を補助し、子ども食堂の活動を支援します。

子ども食堂食材費高騰対策支援金

- 対象
子ども食堂の運営を行っている団体
※子ども食堂数 293か所(2022年5月1日現在 県の調査による)
- 対象期間
2023年4月から9月まで
- 対象経費
子ども食堂が負担する食材費の高騰分
- 補助額
開催日数に応じて定額で交付
週1回以上開催 80,000円
週1回未満開催 40,000円



ひとり親家庭へ子育て世帯生活支援特別給付金を支給します

予算額 196,314千円

福祉局児童家庭課
家庭福祉グループ
内線 3201・5221
(ダイヤルイン)052-954-6280

食費等の物価高騰に直面する、ひとり親子育て世帯の生活を支援するため、特別給付金を支給します。

《子育て世帯生活支援特別給付金》

- 支給対象 (県の所管は町村域)
(1) 児童扶養手当受給世帯…申請不要
(2) 公的年金給付等により児童扶養手当の支給を受けていない世帯
(3) 食費等の物価高騰の影響を受け家計が急変している、直近の収入が児童扶養手当の対象となる水準まで下がった世帯 } 要申請 (お住まいの町村へ申請してください)
- 支給額
児童1人当たり 50,000円

県政の相談・地域のお困りごと相談は

愛知県議会議員 ますだ裕二事務所

〒460-0012 名古屋市中区千代田4丁目17番8号 千代田ビル2階
TEL:052-324-3947 FAX:052-332-5684



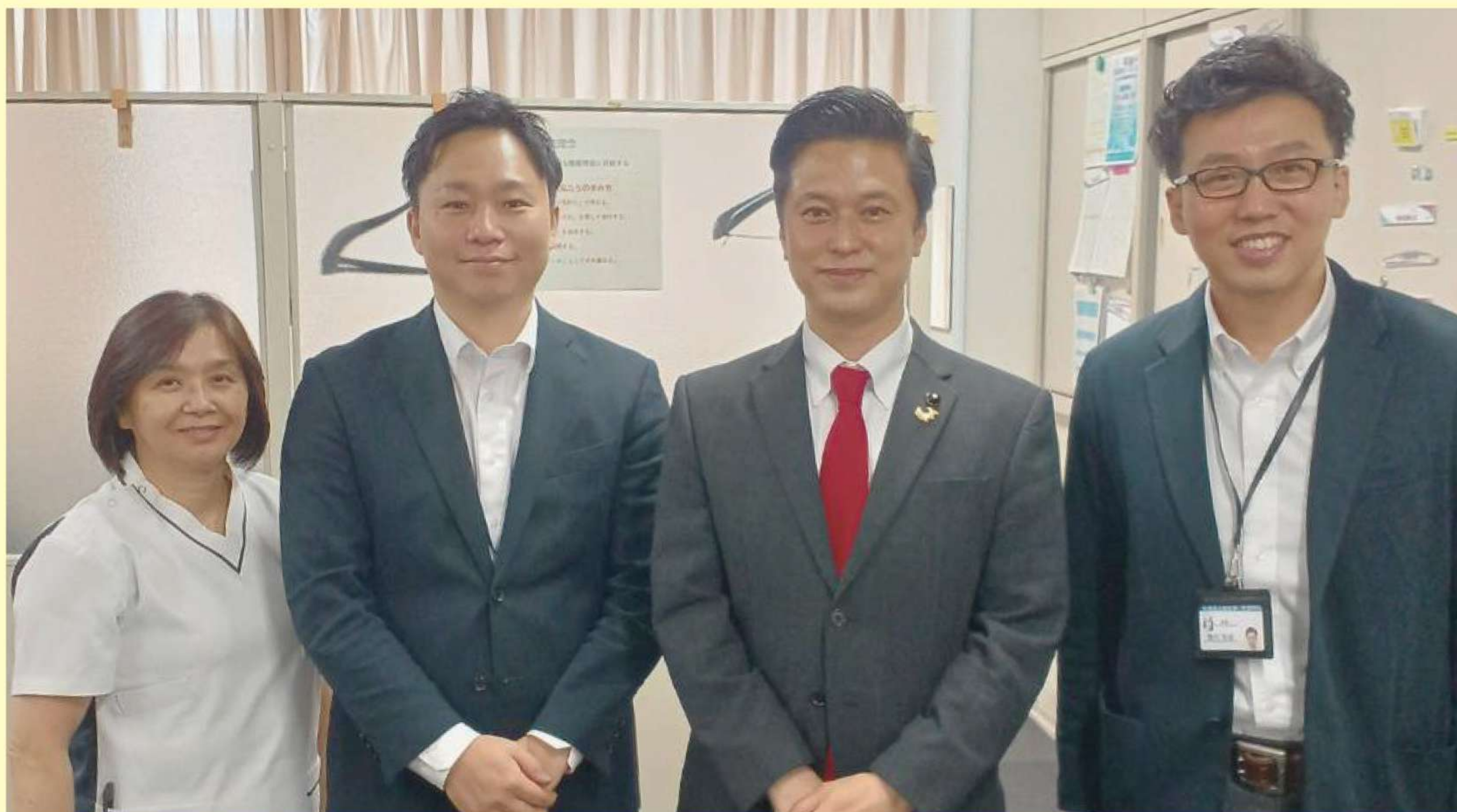
《公式ホームページ》



5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられました

地域医療の現場を視察させていただきました

大須病院（旧 NTT 東海病院）は、1971年から大須の地で、地域医療に取り組まれています。コロナ流行時の患者受け入れ状況や、5類移行後の発熱外来・病床確保対策など、梅村病院長、藤田看護部長、堀本総務課長にお話を伺ってきました。



コロナ流行時には、患者さんを積極的に受け入れていたことから、毎月500台前後の緊急車両の受け入れがあり、近隣住人にも大変ご迷惑をお掛けしたことを心配されていました。この積極的な受け入れで学んだノウハウを地域医療に活かしていけるそうです。

健診センターをリニューアルし、きれいな施設で快適に健診が受けていただけることになったそうです。コロナが5類に引き下げられたことから、今まで健康診断を控えられていた方を積極的に受け入れ、病気の早期発見に尽力されていきたいとのことでした。

現在、病床の工事を行っていて、工事完了後には250床へと増床されることから、更なる患者さんの受け入れが可能になるとのことでした。

コロナ療養終了後も症状が続く方は医療機関等にご相談ください

<p>だるさ</p> <p>「だるい」「疲れやすい」といった軽い症状から、「体が鉛のように重く感じられる」といった強い症状まで様々な症例があります。</p>	<p>息苦しさ</p> <p>呼吸困難などの呼吸器症状が持続し、中には息苦しさで日常生活に支障をきたす場合もあります。</p>
<p>味覚・嗅覚障害</p> <p>「味がわからない」「においがわからない」といった症状が、療養後も続く場合があります。</p>	<p>せき</p> <p>激しいせきが療養後も続く場合があります。</p>
<p>発熱</p> <p>一般的な発熱や、長期間にわたる「微熱」が続く場合があります。</p>	<p>抜け毛</p> <p>感染期間中に抜け毛が現れ、療養が終了した後も継続する場合があります。</p>

②愛知県健康相談窓口(午前9時から午後5時30分まで(平日のみ))

	電話番号
健康相談窓口	052-954-6272

③夜間・休日の健康相談窓口

開設時間 夜間:午後5時30分から翌午前9時まで
土、日、祝日:24時間体制

	電話番号
夜間・休日健康相談窓口	052-526-5887

④名古屋市(24時間体制)

	電話番号
受診相談センター(コールセンター)	050-3614-0741

県の最新情報を配信しています



まずだ裕二
公式LINEアカウント

